

いよいよ大阪・関西万博が開幕 大阪・関西万博の開催に向けた 阪神高速の取り組み

阪神高速は、2025年大阪・関西万博の開催にあたり、関西の暮らしや経済・社会活動を下支えするインフラ企業として、さまざまな万博関連のプロジェクトに取り組んでいます。大阪・関西万博が掲げる「未来社会の実験場」というコンセプトを推進することによって、関西経済のさらなる発展に貢献してまいります。



万博の開催に向けた、さまざまな取り組みの一部をご紹介します。まず1つめは、●**交通円滑化への貢献**です。万博会場へ向かうシャトルバス等のアクセスルートとなる淀川左岸線(2期)区間を関係自治体と協力して暫定整備。万博開催時に交通集中が想定される湾岸舞洲出口および天保山JCT渡り線は、1車線から2車線に改良しました。また、みなさまのご協力により、阿波座や喜連瓜破の大規模更新・修繕工事などを計画的に完了させることができました。さらに、混雑する時期や時間帯を避けたご利用や、阪神高速の特定出口・大阪都心部の混雑区間の迂回ルートをご利用のお客さまを対象に、ETCシステムと万博P&R(パークアンドライド)予約決済システムの連携によって、駐車場等料金を引き下げるダイナミックプライシングを実現します。

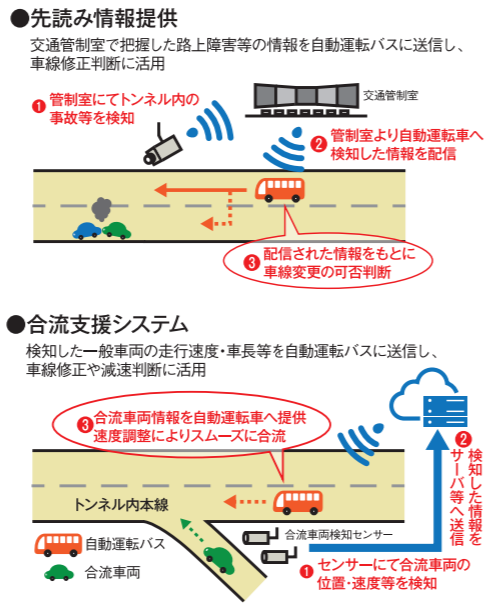
2つめは、国内外から訪れる●**多様なお客さまに向けたサービスの提供**です。2月には、5号湾岸線中島パーキングエリア(泉佐野方面行)をオープン。また、各パーキングエリアでは多言語表示、ピクトグラム表示、コンシェルジュサービスなどによって、わかりやすい案内を充実させています。

3つめは、●**地域のにぎわい創出**です。万博開催の前日から期間中は、天保山大橋や中之島橋脚では万博をイメージした特別ライトアップを実施します。加えて、千日前付近の常設足場など観光客が集まるスポットを中心に、道路構造物を美化することで、街並みや自然環境と調和した景観の形成に取り組んでいます。

1 万博関連のどんな取り組みをしているの？

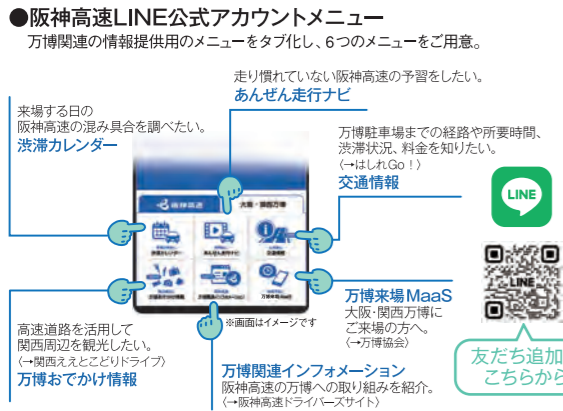
2 自動運転バスの走行支援とは？

万博開催時、現在建設中の淀川左岸線(2期)区間を暫定的に整備し、万博会場へ向かうシャトルバス等のアクセスルートとして使用の中で、一部自動運転の実証実験を実施します。この実証実験に関して、バス事業者が行う自動運転車の走行を支援する「先読み情報提供」や「合流支援システム」等、路車協調の仕組みの実装に向けて取り組んでいます。



3 阪神高速のLINE公式アカウントって？

阪神高速は、LINE公式アカウントを開いています。友だちに追加していただくと、万博関連の情報を提供するメニューから、渋滞日予測や所要時間・料金を確認できるほか、高速道路を使った関西周辺の観光情報が入手できるなど、万博へのお役に大変便利です。



また、災害・緊急時等の大規模交通障害に関する情報やお得なキャンペーン情報などをプッシュ通知で直接、お届けします。

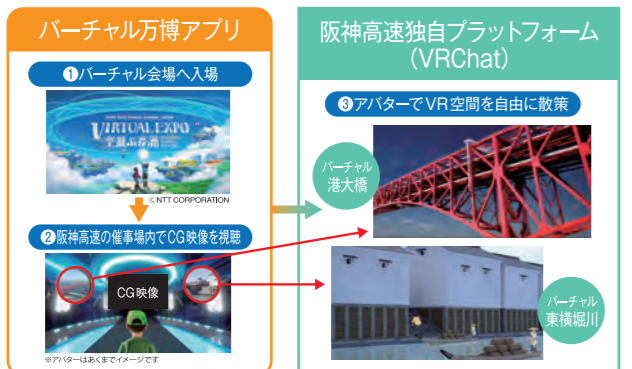
阪神高速のさまざまな情報がオールインワンで入手できるLINE公式アカウントは、万博期間中はもちろん、万博終了後も役立つ情報を発信していきますので、この機会に友だち追加をお願いします。

4 万博バーチャル会場へ出展するのは？

阪神高速は、大阪・関西万博バーチャル会場に出展します。会場では、大阪・関西の歴史と交通の関わり、その未来像をCG映像やVR空間で表現し、先人達の努力や営みに感謝しつつ、次世代にその思いを繋いでいきます。VR空間には南港ベイエリアのランドマークである港大橋や現在は阪神高速が通る江戸時代の東横堀川を再現し、普段立ち入ることができない場所や時代をアバターを介して自由に体験できます。

出展コンテンツは、専用アプリのダウンロードで、リアルな夢洲会場に行くことができなくとも、無料で楽しむことができます！

〈バーチャル会場への出展期間：5月13日から19日まで〉



大阪・関西万博 次世代のモビリティサービスの 第一歩に

阪神高速は、1970年の万博に向けて11号池田線、15号堺線など各路線を建設。また、日本初の交通管制システムを導入しました。1990年の花博では、その管制システムをさらに発展させるなど、のちに万博レガシーとなる事業に取り組みました。今回の大阪・関西万博においても、自動運転車の走行を支援するシステムをはじめ、さまざまな新たな取り組みを進めています。万博閉幕後はこれらを万博レガシーとし、社会実装に向けた取り組みを推進することで、次世代モビリティサービスへの第一歩を踏み出していきます。



写真左より/阪神高速道路株式会社 経営企画部 次長・渡辺、経営企画部 経営企画課・細田、草別 営業部 利用促進課 課長/DX推進本部 デジタル戦略統括部 モビリティサービス担当課長・古木



万博の開催に向けた
阪神高速の取り組みについて
詳しくはこちら

